

## 1 県営住宅のあり方について

### (1) 住宅セーフティネットとしての役割について

【論点1 - 1】

高齢者対策の視点から、今後も増加が見込まれる「高齢単身者」に対して、現行の入居支援の取組をさらに進めるべきか

【論点1 - 2】

就労支援等の視点から、非正規雇用者等の単身者に対して、県営住宅において新たに受け入れるべきか

【論点1 - 3】

子どもの貧困対策の視点から、「子育て世帯（特にひとり親世帯）」に対して、現行の促進策をさらに拡充して取り組むべきか

### (2) 県営住宅におけるコミュニティ活動の活性化について

【論点2】

県営住宅におけるコミュニティ活動を活性化させるため、どのような取組を行うのがよいか

### (3) 県営住宅の供給の考え方について

【論点3】

必要な県営住宅の戸数はどうあるべきか  
施設整備の方向性はどうあるべきか